

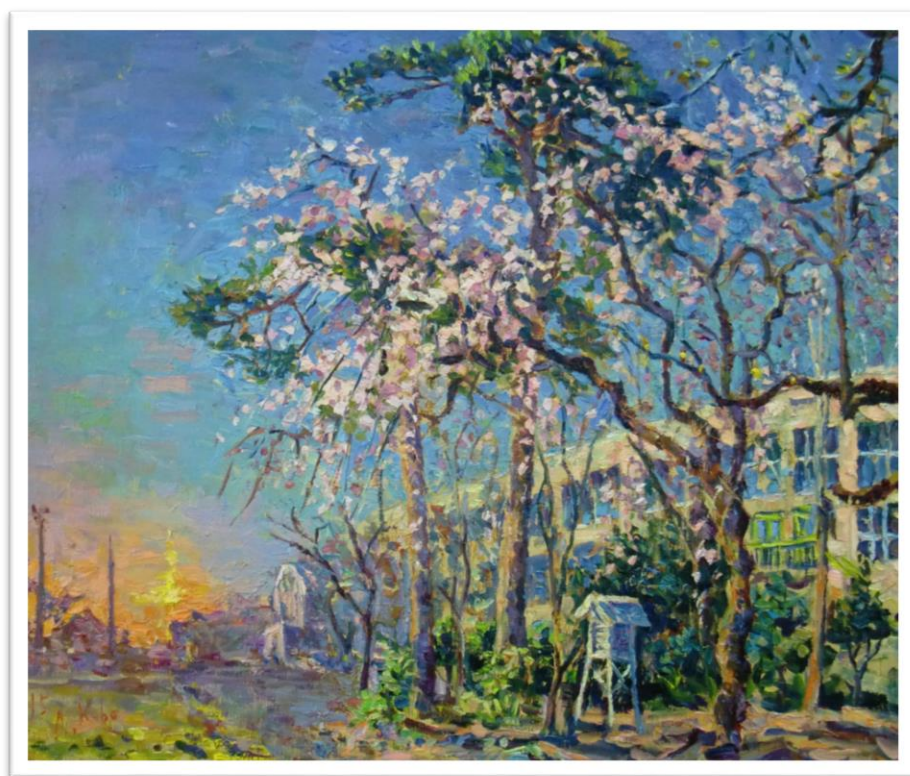
安全で楽しい学校生活のために

全ての子供たちが安全で安心して学校生活を送ることができるよう、ルールや手順などをまとめました。

今後とも家庭・地域と連携し、安心安全の学校づくりを進めてまいります。

「明るいあいさつ あたたかい言葉」

あふれる学校



登校・下校について

- 各地区班で集合場所・集合時刻を決めて集団登校をします。児童は可能な限り8：00～8：10の間には校舎内に入るようにします。決まった通学路を通り、交通ルールを守って安全に登校をお願いします。
- 朝練習等で、集団登校できない場合には、事前に班長さんに連絡していただくようお願いいたします。
- 昇降口が開くのは8時です。8時15分に教室で朝のあいさつができるように登校します。
- 校庭・芝生をいためるため、サッカーなどのスパイクを履いてくることはできません。
- 安全のため、家を出たら登校途中で忘れ物があっても取りに帰ることはできません。
- お子さんの欠席・遅刻・早退等の連絡は、欠席届で必ず保護者がおこなってください。
- 遅れて学校へ登校するとき及び早退の際は、必ず保護者の方が付き添ってください。
- 登下校中は、原則として通学路を通ります。下校途中で寄り道をすることはできません。下校時に直接習い事に行くことは原則できませんが、事情がある場合は担任に連絡帳にて事前の連絡をお願いします。なおその際は、日本スポーツ振興センター災害共済給付金の適用を受けられません。

学習について

- 鉛筆（低学年は2BかB）を使います。シャープペンはいりません。鉛筆は家庭で削って準備をお願いします。赤・青鉛筆を使用し、色ペンは使用しません。消しゴムは消しゴムとしての機能が最優先となっているものを用意してください。
- <体育>
- 体育着は白半袖・紺短パンです。体育着は安全のため上着は短パンの中に入れ、ゴム付の赤白帽をかぶります。金曜日に持ち帰り洗濯をしてください。
 - 原則、体育着の下にスパッツ、タイツ、ニーハイソックス等は着用しません。（健康や発達段階に応じた個別対応をします。担任にご相談ください。）

- 寒い時はトレーナーなどを着ることができます。ただし、フードやファスナーがついているものは安全のため着用できません。
- 見学をする場合は、連絡帳を通じて担任にご連絡ください。
- 水泳時にラッシュガード、ゴーグルを着用する場合には、プールカードに記入してください。
- 体育着には以下の位置に学年、クラス、名前を書itezしてください。

〈例〉



持ち物や服装について

- おもちゃやお菓子、キーホルダー、カンバッチなど学習に関係ないものは持ってこられません。ランドセル、筆箱等にもつけないでください。お守りなど、どうしても持ってきたいものがある場合は、担任に相談してください。
- 携帯電話は持ってこられません。GPS機能付き携帯電話については、申請されたもののみ持ってくることができます。その際はランドセルに入れたままにしてください。
- 水筒（中身はお茶か水）は教室の保管場所に置きます。スポーツドリンクは暑い時期の学校行事、屋外での学習等、必要な場合のみ担任の判断で許可を出します。
- 防犯ブザーの携帯をお願いします。
- 暑いときのクールネック、寒いときの携帯カイロを使用する場合は、担任に事前にご連絡ください。
- 上履きには名前を記入してください。金曜日に持ち帰り洗濯をしてください。スポーツ

シューズは原則として使用しません。上履きを忘れたときは、担任の先生と一緒に職員室にある貸し出し簿に名前等を書いてから借りることができますので、借りた上履きは洗って返してください。

放課後について

- 下校後、児童が忘れ物を学校に取りに来る場合は、16時30分までに保護者と一緒に来て、職員室で用件を伝えてから、担任（職員）と一緒に教室に入るようお願いします。
- 放課後や休日に自転車で来たときは自転車置き場に止めます。お菓子やおもちゃを持って来ることはできません。
- 下校後に学校で遊ぶときには「校庭等開放」利用者登録の申込をお願いします。校庭開放で遊べる時間は、夏期（1学期始業式～9月）17時30分、冬期（10月～1学期始業式前日）16時30分です。
- 課外クラブ（金管、ドッジボール）の児童は、中央玄関からの出入りとなります。脱いだ外履は玄関に置きっぱなしにせず、自分の靴箱に入れます。

地域の公園等の遊び方について

- 公園は地域のみinnで使うものです。遊具を安全に使用し、乱暴に扱ったり、木を傷つけたりしないよう見守りをお願いします。
- 私有地（大学構内や空き地、駐車場等）に無断で入ったり、遊んだりしないようご家庭でも声掛けをお願いいたします。

お家や地域で安全に過ごすために

1 道路の歩き方 ポイント①：アイコンタクト

道路を渡るときは必ず横断歩道を渡り、渡る前は左右を確認しドライバーに目線を合わせる「アイコンタクト」を心掛けましょう。

2 地域での遊び方 ポイント②：誰と、どこで、何を使って

ふだんからご家庭でお子さんが何を使って、どこで、誰と遊んでいるのかを話題にしてください。特に繁華街、市外の大型店舗などへ子供だけで行ったり、火遊びなど危険な遊びをしたり、危険な場所（工事現場など）に立ち入ったりしないようにしましょう。また、大人がいないお家で、友達をよんで子供だけで遊ぶことは危険なので禁止です。

3 ファミリールール ポイント③：インターネットを使う前に確認

携帯電話は親から買い与えられる物、子供の所有物ではなく、親の物を使用している（通信料を払っているのは親）意識をさせ家庭のルールの確認をお願いします。特に「LINE」「ツイッター」などのSNSには「グループ外し」などのインターネット上の問題が都内で報告されていますので使用の際には見守りをお願いします。

4 お金の扱い方 ポイント④：健全な金銭感覚

学校では、お金はお家の人や家族のために働いて手にされたものであることを指導しています。友達同士でおごったり、おごられたりすることは友達関係がくずれるなど、トラブルのもとになりやすいので禁止です。ご家庭での見守りをお願いします。



